

「電子たばこ」(同センター提供)
国民生活センターが商品テストを行った



22. 8. 19

電子たばこにニコチン

25銘柄中11銘柄で検出

国民生活センターは18日、電気を使って煙のような気体を発生させることたばこの代替品として注目されている「電子たばこ」について商品テストを実施した結果、国内で販売されている25銘柄のうち11銘柄でニコチンが検出されたと発表した。国内では、ニコチンは薬事法で医薬品成分に指定されており、ニコチン入り電子たばこの販売は認められていない。

商品テストでは、電含まないなどとうた電子たばこに取り付ける、禁煙や減煙に効果カートリッジの液体成分があるとして人気がある分を分析、検出されたることから、同センターニコチンの濃度は最大1600ppm。普通のたばこを吸った場合と比べると微量だが、多くと呼吸掛けている。近年、同センターに電子たばこに関する相談が急増。「4、5日すると常習性を感じるようになった。ニコチンを含んでいるのではに該当するとして、事実が確認された場合は販売中止や回収などを業者に指導するよう各都道府県に依頼した。

国民生活センター商品テスト

ミニクリオス

電子たばこ紙巻きたばこに似た形状で、液体の入ったカートリッジを口元に取り付け、電気による熱で気化した霧状の蒸気を吸う製品。海外ではニコチン入

りの製品も販売されており、世界保健機関(WHO)は2008年、「安全性が確認されず、正しい禁煙療法とは考えられない」との声明を出している。